

かみお
神尾たかよし NEWS令和4年
3月31日
89号

県政報告

埼玉県議会自由民主党議員団 副団長

令和元年度 埼玉県議会議員 (第122代)

令和4年度
所属委員会

●常任委員会／環境農林常任委員会

●特別委員会／自然再生・循環社会対策特別委員会



県議会 2月定例会

(2022年2月17日～3月25日)

37日間開催

県政史上最大規模(一般会計予算)

2兆2,284億円5,900万円を議決

直面する危機からの脱却と日本一暮らし
やすい埼玉に向けた将来像の実現へ！

2月定例会では、過去最大となる2兆2,284億5,900万円の一般会計当初予算等を議決し、3月25日に閉会しました。

「直面する危機からの脱却」と「日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現」の2つを柱に掲げた令和4年度当初予算は、最重要課題である新型コロナ対策として約1,845.5億円が計上され、ワクチン接種医療機関等への支援・高齢者施設などのクラスター対策の強化などが盛り込まれました。また、ウィズコロナの下、その有用性が高まっているDX(デジタルトランスフォーメーション)実現への推進についても、県庁のDX化を進めるために約1.8億円、中小企業のDX化支援に約1.8億円、キャッシュレス決済の導入を進める商店街に対する支援に約1.4億円などが計上されました。

今後も、県民の安心・安全を最優先に、時代の変化に即応した政策に取り組み、微力ではありますが常に皆さまの側に立った県政発展を心がけてまいります。皆さまの更なるご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

埼玉県議会議員

神尾高喜



本木委員長

神尾副委員長

副委員長として予算委員会を運営

令和3年度補正予算【第14号・第15号】を議決！

補正予算【第14号】は549億3,564万3千円で、国の「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に基づく補正予算に対応し、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に係る公共事業の追加や、県立学校及び社会福祉施設等の老朽化対策、災害時の情報伝達・収集体制の強化等の経費となります。

補正予算【第15号】は121億4,350万3千円で、今後の感染動向を見極め実施予定の観光応援キャンペーンの規模拡大にかかる経費や、国の補正予算への対応として、不妊治療が令和4年度から保険適用となることに伴う助成に要する原資となる基金や新型コロナ対策推進基金への積み増しなどが盛り込まれています。補正後の令和3年度の予算累計額は2兆7,046億3,792万2千円となりました。

埼玉県
自民党県議団
提案

事業の執行に適切な対応を求める附帯決議(案)

「令和4年度埼玉県一般会計予算」は、ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた事業により社会経済活動との両立、新たな日常の創出が不可欠となるが、費用対効果に懸念を抱かざるを得ない事業が散見された。事業の必要性や執行方法について十分検討し、適切な対応を求める。以下9項目の付帯決議が決議されました。

- 国内で新型コロナウイルス感染症が発生し2年が経過したが収束の気配は感じられない。これまでの感染症対策を精緻に検証し、知見やエビデンスに基づき感染症対策を進めること。
- 県証紙制度については、DXの推進を加速化する流れの中で時代に合った形に改める時期に来ている。県民の利便性を図るため現状から改善策を積み上げるのではなく、バックカスティングの発想で県証紙制度の廃止を確実に進めること。
- 幼稚園教諭の処遇改善については、令和4年10月分以降も教育支援体制整備事業費交付金の負担割合を維持することを国に強く要望するとともに、県において、県の負担割合を増やし、私立幼稚園の負担割合が変わらないよう措置をするなど、幼児教育のための人材確保を支援すること。
- 彩の国さいたま芸術劇場の大規模改修に当たっては、様々な専門家の意見を取り入れ、アフターコロナを踏まえた感染症対策やデジタルインフラに対応した日本一安心・安全な劇場に整備すること等で来場者を増やし、赤字体質の解消に取り組むこと。



- 観光振興について、多くの方々に本県を訪れてもらうために観光資源の新たな発掘やブラッシュアップが必要であり、効果的なプロモーションも欠かせない。観光予算の増額を図るとともに埼玉県県産観光協会(DMO)がPRで話題づくりができるノウハウを持ち自主財源を稼げる強い組織になるよう支援を強化すること。
- 多子世帯応援クーポンについては、子育て支援と事業者支援の両面を追い求める余リクーポンの利用に固執している。手続きが簡単で使いやすい現金給付等、子育て世帯にとってより良い制度となるよう検討すること。
- 保育士の確保に当たっては、近隣自治体との人材の争奪戦になっている。国への公定価格の改善を強く要望するとともに、本県独自に給与の上乗せ補助を行うことで、他の自治体との保育士の獲得競争に負けないよう人材確保策を講じること。
- コバトン健康マイレージについては、依然として事業開始当初の目標を大きく下回っている。令和4年度に事業検証を精緻に行うことで費用対効果を見極めるとともに、事業の継続に当たっては、市町村への事業の移管も含め聖域なき改革を断行すること。
- 看護職員の確保を推進するために、ナースセンターへの登録者数の増加に向けた取組を強化すること。県独自のインセンティブの付与、登録の簡素化など、利用者目線に立って検討すること。



一般会計当初予算

令和4年度の主な 新規・拡大事業を 報告します。

一部抜粋

直面する危機からの脱却、回復・成長

新型コロナウイルス感染症の拡大防止

■検査・医療提供体制等の確保

..... 1,705億1,649.9万円

- 検査・医療提供体制の強化(一部新規) .. 1,379億9,614.5万円
- 軽症者等の療養体制の確保 283億3,184.6万円
- 県民相談体制の強化 14億3,687.9万円
- 感染者フォローアップ体制の強化 26億7,496.8万円

■新型コロナワクチン接種の推進 99億7,026.5万円

- 接種医療機関等への支援(新規) 69億9,678万円
- 埼玉県ワクチン接種センターの運営(4か所に拡充) 26億9,042.2万円
- 副反応等の相談窓口の運営・正確な情報の周知 2億8,306.3万円

■福祉施設における感染拡大防止 27億7,462.4万円

- 介護施設等における感染拡大防止対策への支援 9億8,230万円
- 児童福祉施設等における感染拡大防止対策への支援(新規) 14億6,035.5万円
- 福祉施設におけるリリーフナース制度の構築(新規) ... 5,286.4万円

ウィズコロナ下での経済回復・成長

■事業再構築の取り組み等への支援 2億9,962.4万円

- 中小企業事業再構築支援事業(新規) 2億3,121.6万円
- 中小企業経営革新促進事業 6,172.9万円
- 地場産業のチャレンジ支援事業 667.9万円

■中小企業におけるデジタル人材の確保・育成の支援

..... 2億3,980.1万円

- 即戦力となる人材確保を支援(新規) 1億7,438.4万円
- デジタル分野における人材の育成を支援(新規) 2,136.7万円
- 女性のデジタル人材育成推進事業(新規) 4,405万円

■デジタル化によるビジネスモデル の転換支援 5億5,225.6万円

- 県内中小企業のDX推進(一部新規) 1億6,052.9万円

※県内企業のDX推進(新規) 2,594.8万円
経営革新デジタル活用支援事業(新規) 1億1,513万円他

- 技術・製品の開発支援とAI・IoTの活用支援(一部新規) .. 2億2,468.9万円
- オンラインを活用した販路開拓支援(一部新規) 2,317.5万円
- キャッシュレス決済の導入に取り組む商店街への支援(新規) .. 1億4,386.3万円

■行政のデジタルトランスフォーメーション (DX)の推進 19億454.2万円

- DXの推進(一部新規) 7億5,232.4万円
- ※デジタルライゼーションツールの運用 予算額 5億5,283万円
- 情報連携プラットフォーム整備計画事業(新規) 4,508.5万円他
- DXの推進に向けた基盤整備(新規) 11億5,221.8万円
- ※基幹系業務システムの最適化 5億1,172.4万円他

■エッセンシャルワーカーの処遇改善 136億3,125.5万円

看護師

収入を1%程度引き上げ
(月額4,000円)

※10月以降は診療報酬の改定により3%程度へ

保育士、幼稚園教諭、 介護施設や障害福祉施設職員等

収入を3%程度引き上げ
(月額9,000円)

日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現

■交通安全対策の推進

●交通安全施設整備 52億9,436.9万円

※通学路における歩行者用信号機増設による安全対策の推進
ゾーン30プラスの整備による生活道路対策の推進他

●歩道や自転車通行空間の整備 26億6,594.3万円

●子どもの命を守る通学路の緊急対策(新規) .. 8,000万円

※令和4年度は170箇所の安全対策を実施

■ケアラー・ヤングケアラーへの支援

●ヤングケアラー支援体制の整備(新規) 2,991.1万円

※ヤングケアラー支援推進協議会の設置・検討、コーディネーター
の配置/ヤングケアラーの早期発見・把握の体制づくり他

●ケアラー支援事業の推進 7,036.7万円

※市町村等支援事業他

●教育相談支援体制(ヤングケアラー等)の充実(一部新規) .. 10億751万円

■地域の医療体制の充実

●遠隔妊産婦モニタリング支援設備を活用した産科医療体制整備事業(新規)
..... 4,511.4万円

●大動脈解離の救急医療体制の整備(新規) 639.3万円

●医師確保対策の推進(一部新規) 9億130.9万円

※県総合医局機構の推進

医師にとって魅力ある埼玉ブランドの構築(一部新規)他

●埼玉版ネウボラの推進(一部新規) 2億6,899.5万円

※母子保健と児童福祉の一体的相談支援体制の構築(新規)

■児童虐待防止対策の強化

●児童虐待相談対応の充実(一部新規) 1億3,055.2万円

※音声認識による記録の自動作成システムの導入や児童虐待の類似事例
検索機能の追加等 ICTを活用した児童相談所の業務効率化他

●市町村における相談体制強化の支援(一部新規) 3,907.3万円

■多様なニーズに対応した教育の推進

●学習環境のデジタル化(一部新規) 7億6,195.6万円

※県立学校におけるICT環境整備と活用支援事業(一部新規)
データサイエンス・AIリテラシー活用における調査研究(新規)
県立高校オンライン講座の実施(新規)他

●いじめ・不登校対策相談体制の充実(一部新規) 9億7,825.1万円

※スクールカウンセラーの配置/オンライン相談の実施(新規)他

●特別支援学校の整備(一部新規) 48億9,513万円

■誰もが生き生きと活躍できる社会へ

●若者人材の県内企業への就職支援(一部新規) .. 5,992.2万円

※県内企業合同インターンシップ情報説明会の開催(新規)他

●女性のキャリアアップへの支援(一部新規) .. 2億4,832.5万円

※潜在的求職者チャレンジ応援(新規)
多様なニーズに対応した就業支援他

●障害者が安心して暮らせる場の確保(一部新規) ... 16億2,256.9万円

※重度障害者グループホームの整備・支援体制の強化(新規)他

●分身ロボットを活用した障害者就労支援事業(新規) 170.8万円

●LGBTQへの支援(一部新規) 2,000.7万円

※大学生向けアライの取り組み(新規)/企業を対象とした
LGBTQ指標制度の導入(新規)/相談窓口の設置(新規)
LGBTQ懇話会の開催(新規)他

■持続可能な成長を実現する

●埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進(一部新規) .. 1億4,282.1万円

※プロジェクトに取り組む市町村への助成(新規)他

●国直轄事業と連携した骨太の道づくり 47億4,447万円

●ミッシングリンク(幹線道路の未整備部分)の解消 .. 35億2,844.5万円

●橋りょうの計画的な点検・修繕・更新及び耐震補強 .. 144億3,175.2万円

●市街地の強靱化のための無電柱化の推進 37億3,022.3万円

●空き家対策の促進(一部新規) 2,277.8万円

※空き家等対策促進事業/中古住宅流通・住み替え促進事業/専門家を
活用する「空き家コーディネーター」を配置(新規)他

●河川・砂防施設の管理徹底、強化 95億7,820.4万円

●Next川の再生の推進(一部新規) 7億291.7万円

※水辺deカーボンニュートラルの推進(新規)他

●埼玉ブランド農産物推進事業(一部新規) ... 739.6万円

※県産農産物ブランド力強化事業(一部新規)他

●果樹産地育成事業(新規) 1,600万円

●水田フル活用支援事業(一部新規) 2,744万円

※主穀作生産振興対策事業/麦・大豆等作付拡大支援事業(新規)他